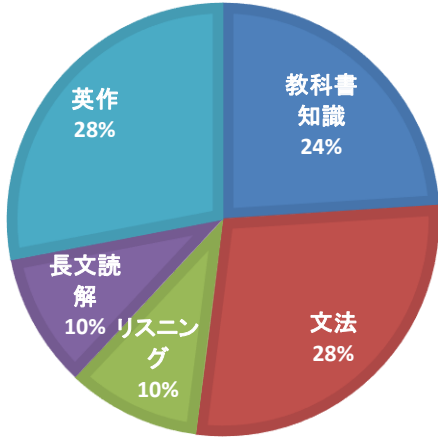
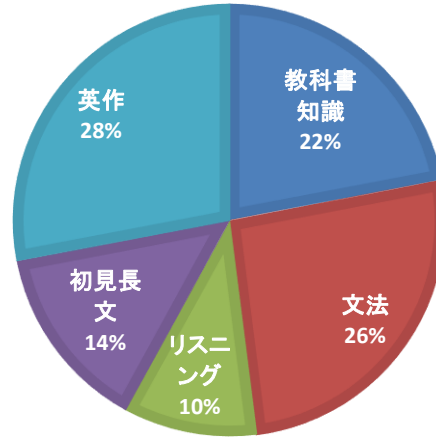


鎌中間テストの分析

中学2年生 英語 配点内訳



中学3年生 英語 配点内訳



★英語★
 中学3年では文法問題がワークからの出題率が高く(58%)、点数が取りやすかった。しかし、難易度が高い可能性がある。あるので気を引き締めよう。
 中学2年では、英文法がランダムに出題されたので、深い理解が問われた。英文法は中学1年生からしっかり理解して進めていきたい。

かまなび新聞

発行年月日
 2014年6月2日
 V o . 1
 発行
かまなび
 学習塾

5月下旬の時事問題



1. ○○○、拉致問題、再調査

2. タイで ○○○○○

3. 2016年から8月11日が「○の日」で祝日

★時事問題はテスト直前に交差点で配布します！

答：1) 北朝鮮、2) クーデター、3) 山

★社会★
 ほとんどがワークからの出題で、ワークをしつかりやっていたら点数が取りやすかった。差がつく問題は、教科書の写真・グラフ・図表を利用した問題。高得点を狙った場合は、最終的に教科書の細かいチェックをしよう。

★数学★
 どの学年も基本問題の比率が高く点数を取りやすい問題だった。差がつく問題は、数学的な見方・考え方を問う応用・利用問題。これらは、教科書の例題などを基にした問題、ワークのC問題、千葉県高校入試問題から出題されていた。

★国語★
 テスト範囲に関する「ワーク」のワークをしっかりと行ってきたりする勉強ができていれば得点しやすい内容だった。漢字も得点源にしたい。高得点を取るためには、10%程度出題される「初見の問題」に対応できるかが問われる。

中3理科の平均が30点台！？理科学習の見直し

- ① 正確な知識を身につける(授業集中、教科書と参考書活用)
- ② 出題パターンを網羅する(ワークを3周やる！)
- ③ 計算ミスをしない(ワークを時間制限付きで練習してみる)
- ④ 見落としをなくす(③と同じ)
- ⑤ これらを早くやる(③と同じ)

